

種類別明細書（減少資産用）の記入例

- ・今回初めて申告する方は、記入の必要はありません。
- ・償却資産コード表が送付された方は令和3年中に減少した資産を種類別明細書に記入します。

送付先住所
〒370-0829
高崎市高松町35番地1
株式会社 高崎鉄工所 様

共通住所
〒370-0829
高崎市高松町35番地1
株式会社 高崎鉄工所 様

整理番号0016050
0012345678
令和4年度

1/3 頁

種別	資産の名称等	数量	取得時期 年 月	取得価額	耐用年数	特非減	評価額	備考
2 32	10トンレス	1	4. 13. 4	1,900,000	10		* 95,000	
2 33	セダン	1	4. 22. 4	300,000	12		71,167	

整理番号0016050 償却資産コード表
0012345678 株式会社 高崎鉄工所 様

種別	資産の名称等	数量	取得時期 年 月	取得価額	耐用年数	特非減
6 1	ワゴン	5	4.15. 4	250,000	6	
6 2	バス	20	4.21. 4	200,000	15	

償却資産コード表を参考に令和3年中に減少した資産（抹消コード欄には、該当する減少資産のコード番号）を記入します

所有者名は1枚ごとに記入します

あなたの所有者コードを左側から記入します

用紙の枚数（何枚のうちの何枚目か）を記入します

4 年度

所有者コード
0012345678

種類別明細書（減少資産用）

所有者名
(株)高崎鉄工所

行番号	抹消コード	資産の名称等	数量	取得年月 年 月	取得価額	耐用年数	申告年度	減少の事由及び区分				摘要
								1売却	2減失	3移動	4その他	
例⑦ 01	2	32 10トンレス	1	4. 13. 4	1,900,000	10		①・2・3・4	①・2		(株)前橋鉄工所へ売却	
例⑧ 02	6	1 ワゴン	5	4. 15. 4	250,000	6		1・2・3・4	①・②		一部減価(桐生営業所)6-3で増加	
例⑨ 03	6	2 バス	20	4. 21. 4	200,000	15		1・2・3・4	①・②		耐用年数修正6-4で増加	
04								1・2・3・4	1・2			
05								1・2・3・4	1・2			
06								1・2・3・4	1・2			
07								1・2・3・4	1・2			
16								1・2・3・4	1・2			
17								1・2・3・4	1・2			
18								1・2・3・4	1・2			
小計					2,350,000							

注意「年号」は大正を2、昭和を3、平成を4、令和を5として数字で記入してください。

記入の必要はありません

該当するものを○で囲んでください

減少事由の補足等必要な事項を記入してください